結果の概要

Ⅰ 施設の状況

この結果は、平成22年5月1日現在に把握した調査対象施設を平成22年10月1日現在の状況で調査し、 回収できた施設で活動中の施設について集計したものである。

調査方法の変更等による回収率変動の影響を受けているため、年次比較は行っていない。

1 施設数・定員・在所者数・在所率

集計した全国の社会福祉施設等についてみると、施設数は50,343 施設、定員は2,747,387 人、在所者は2,653,865 人となっている。

また、在所者数を定員で割った在所率は、98.2%であり、これを主な施設の種類別にみると、「保育所」が 101.2%、「有料老人ホーム」が 82.6%となっている。(表 1、図 1、統計表第 $1 \sim 4$ 、6 表)

表1 施設の種類別にみた施設数・定員・在所者数・在所率

平成22年10月1日現在

				MANUAL 10/11 10/12
	施設数	1) 定員(人)	1) 在所者数(人)	2) 在所率(%)
総数	50 343	2 747 387	2 653 865	98.2
保護施設	297	20 463	19 745	96.5
老人福祉施設	4 858	146 152	136 230	93.3
障害者支援施設等 3)	3 764	114 509	71 162	99.7
身体障害者更生援護施設 4)	498	20 731	19 322	94.5
知的障害者援護施設 4)	2 001	90 782	90 831	100.3
精神障害者社会復帰施設 4)	504	10 475	9 124	87.9
身体障害者社会参加支援施設 5)	337	360		
婦人保護施設	47	1 363	521	43.1
児童福祉施設	31 623	2 114 718	2 127 760	100.6
(再掲)保育所	21 681	2 033 292	2 056 845	101.2
母子福祉施設	63	•••	•••	
その他の社会福祉施設等	6 351	227 834	179 170	78.9
(再掲)有料老人ホーム	4 144	195 972	161 625	82.6

- 注:1) 定員、在所者数には、保護施設の医療保護施設、児童福祉施設の助産施設及び母子生活支援施設、その他の社会福祉施設等の無料低額診療施設をそれぞれ含まない。
 - 2) 在所率=在所者数÷定員×100(在所率の計算は在所者数について調査を行っていない地域活動支援センター、障害者更生センター、盲人ホームを除いた。) ただし、在所者数不詳の施設を除いた定員数で計算している。
 - 3) 障害者自立支援法による障害者支援施設等である「障害者支援施設」「地域活動支援センター」「福祉ホーム」をいう。
 - り 障害者自立支援法の経過措置による旧法(身体障害者福祉法、知的障害者福祉法、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律)の施設を いう。
 - 5) 身体障害者福祉法による身体障害者社会参加支援施設である「身体障害者福祉センター(A型)」「身体障害者福祉センター(B型)」「障害者 更生センター」「補装具製作施設」「盲導大訓練施設」「点字図書館」「点字出版施設」「聴覚障害者情報提供施設」をいう。

図1 主な施設の種類別にみた在所率(各年10月1日現在)

